

中期経営計画(2015年度～2020年度)の基本戦略

持続的成長と企業価値向上の実現

海外事業の展開

海外生産拠点の
一層の拡充

事業領域の 拡大

非自動車分野の強化

自動車部品に次ぐ
「第2・第3の事業の柱」

ものづくり改革

国内生産拠点の再編
生産現場の抜本的改革

事業基盤の 強化

新製品開発

焼結技術の革新
(材料・工法・設備)

海外事業の展開

客先の海外移転加速に伴い、海外生産拠点の一層の拡充



タイ

◆アセアン域内の中心的生産拠点と位置付け

⇒生産性向上を加速
(自動化、技能向上教育)

◆自動車は国内販売増加と輸出環境整備の予想

⇒好転の機を捉え
収益最大化を図る



インドネシア

◆ショックアブソーバ部品のグローバル再編

⇒日本同一品の輸出開始
今後も輸出拡大

◆客先の現地調達ニーズに順次対応

⇒デンソー向けエンジン
部品の生産開始



中国

◆生産性、収益性の向上

⇒トヨタTNGA新規品
(無段変速機用部品)
の生産が堅調

◆一層の販路拡大

⇒トヨタ系以外、EV対応



北米

◆増産投資、生産準備完了

⇒トヨタTNGA新規品
(エンジン・AT部品)
の量産開始と拡大

◆継続的成長を推進中

⇒ショックアブソーバ部品の
生産を拡大中



非自動車分野の強化

開発と拡販で、非自動車分野の事業を強化

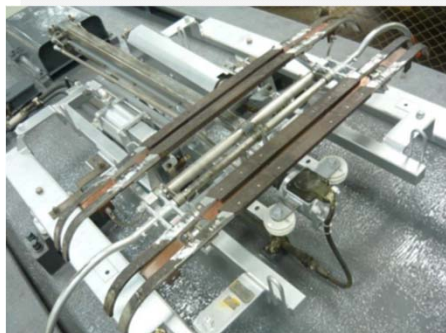
鉄道車両部品

- ・パンタグラフ用集電材の開発完了、拡販中
(カーボン・コンポジット材すり板)

機能向上と価格競争力の強化

在来線への搭載拡大

- ・私鉄各社で実車テスト中
- ・寒冷地向け



低コスト化で収益向上

- ・基材の内製化
- ・一貫生産化



油圧機器分野

- ・小型・高機能化商品の開発
- ・欧米・アジア地区への拡販
- ・新分野(ロボット等)への参入

ブランド力強化とシェア拡大

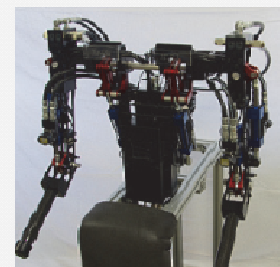
医療向け

- ・高圧・小型化



介護・介助

- ・ロボット用システム開発



環境対応

- ・省エネ化



新製品開発(鳥瞰)



既存製品

シェアの維持と
トヨタグループ
以外への拡販

技術開発

環境社会への対応
(軽量化・電気化・高速化)

事業拡大

新分野への基礎開発
(航空機・介護ロボット)

電動化対応

EV、ハイブリッド

ものづくり改革

エンジン用バルブシート

全点滋賀への集約、一部加工内製化が完了(2017年8月)
数量:200万個/月

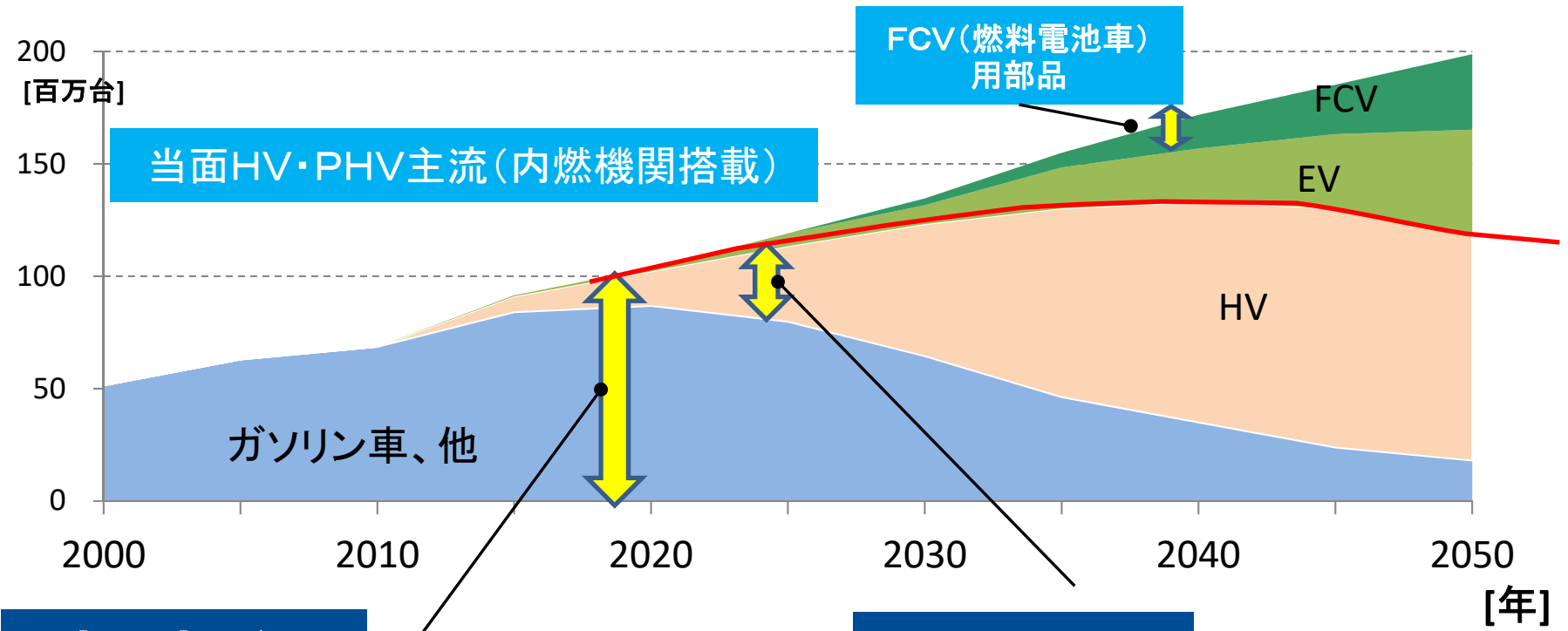


ショックアブソーバー用 ピストン(2種類)

4工場生産⇒2工場に集約(2019年12月予定)
数量:65万個/月



新製品の開発戦略(電動化対応)



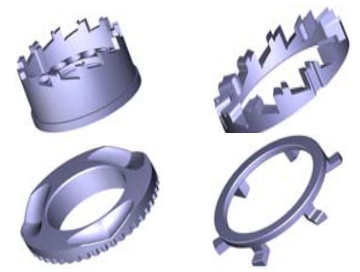
素を上げる

TNGA部品(高性能・低燃費等)

新8速AT用部品



4WD用
新機構部品



HV用新規品

HV車用 インバーター構成品
(12万台受注 '19/1量産開始)

プリウス用



次世代にも
追従

- ・高性能材料
- ・低コスト工法